

TAKE  
FREE

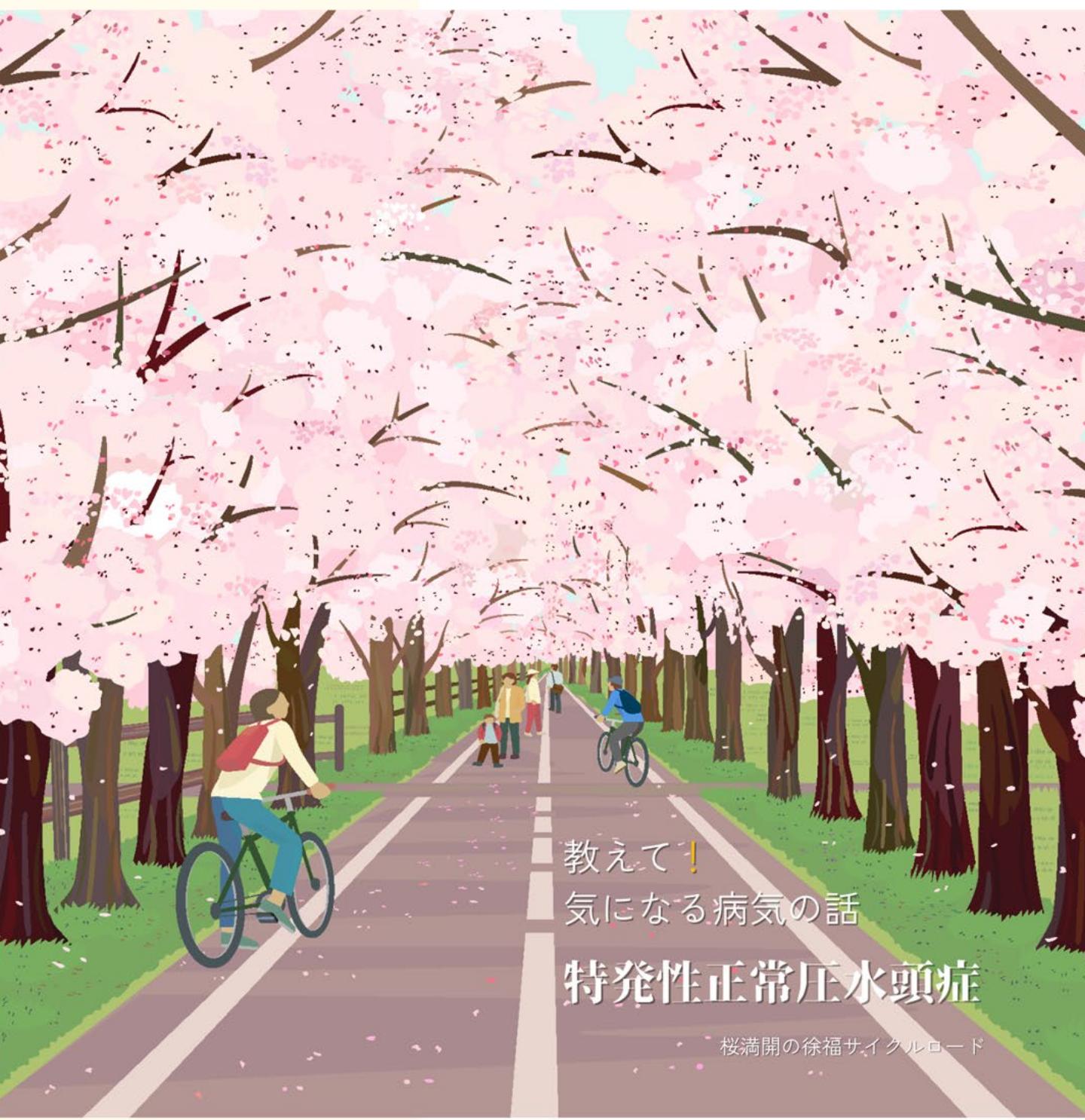
vol.

4

Apr.2023

# サンテ

脳と心を健康に—サンテ溝上病院広報誌



教えて!  
気になる病気の話

特発性正常圧水頭症

桜満開の徐福サイクリロード

# 教えて！ 気になる 病気の話

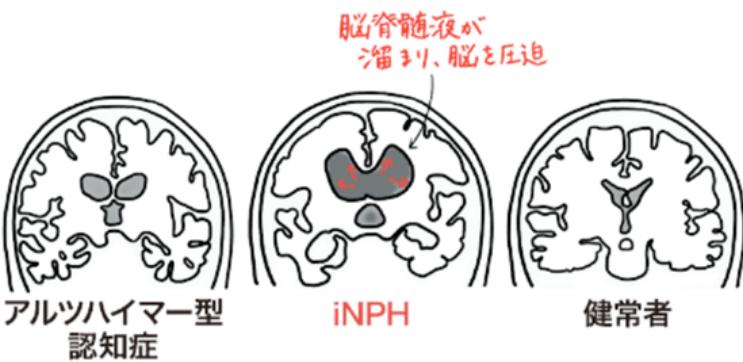
聞き慣れない病気ですが、正確な診断と適切な治療を受けることにより劇的に症状が改善することがあります。当院では診断からリハビリテーションに至るまで、多職種によるチーム医療の体制で取り組んでいます。

## 特発性正常圧水頭症(iNPH)

**3つの主な症状**

病気のサインとして歩行障害・認知症・尿失禁の3つの症状が現れます。特に歩行障害がもっとも特徴的な症状で、最初に出ることが多く、認知症が現れる他の病気と区別するポイントにもなります。

特発性正常圧水頭症とは、何らかの原因で、頭蓋（ずがい）内に脳脊髄液（のうせきずいえき）が溜まり、脳が圧迫され、歩行障害・認知症・尿失禁などの症状が出る病気で、「治療で改善できる認知症」としても注目されています。iNPHの罹患者は全国に約37万人いるとされていますが、その特徴が加齢とともにないう症状に似ているため、歳のせいからと見逃され、治療の恩恵を受ける患者さんは全体の1割にも満たないのが現状です。



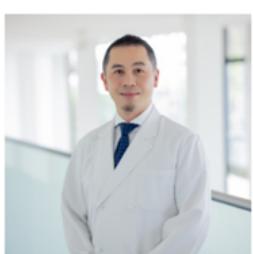
歩行障害

ひざを上げづらい、すり足になる、歩幅が小刻みになるなど、歩行が不安定になります。また、ひざが外に開いた状態で（ガニ股のよう）歩くことも特徴です。特に曲がったり、Uターンするときによろめきが強く、転倒することがあります。障害が強くなると、一步目が出ずに入り始められなくなったり、起立の状態を保持できなくなります。歩行障害が初期症状として現れることが多いとされており、3徴候のうち、治療でもっとも改善が得られる症状でもあります。



尿失禁

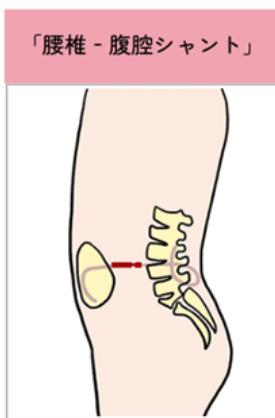
トイレが非常に近くなったり、我慢できる時間が短くなったりします。歩行障害もあるために間に合わなくて失禁してしまうこともあります。



副院長 脳神経外科 部長  
**尤 郁偉**  
Iwae Yu

## 診断方法

症状の診断は、担当する専門医によって行われます。患者さんの歩く様子を注意深く観察したり、ご家族からお話を伺うなどして、iNPHの3つの徴候である「歩行障害」「認知症」「尿失禁」の症状があるか調べます。また、歩行テストを行ったり、歩行の程度を測定したり、認知症の有無や程度を調べる検査を行ったり、問診をして尿失禁の程度を確認します。



問診の結果、iNPHやその他の病気の可能性を確認した後は、CTやMRIといった画像診断に進みます。

問診と画像診断でiNPHが疑われる場合には、髄液排除試験(タップテスト)を実施します。タップテストとは、腰椎(腰骨)の間から過剰に溜まっている髄液を少量採取して、症状の改善度合いを観察する簡便な検査方法です。この検査前の症状の程度と比べて、検査後の症状が一時的に改善すれば、手術「髄液シャント術」が有効であることが期待できます。

## 特発性正常圧水頭症の治療 「腰椎・腹腔シャント術」

iNPHの治療では、髄液循環の流れを良くする「髄液シャント術」と呼ばれる手術を行います。これは、流れの悪くなつた髄液通路の替わりにカテーテル(管)を体内に埋め込み、過剰に溜まつてしまつた髄液を腹腔(お腹にある空間)などへ排出することで脳への圧迫を解放し、髄液循環や脳神経機能を改善させる治療法です。

主に「脳室・腹腔シャント」「脳室・心房シャント」「腰椎・腹腔シャント」の3つの方法があります。最近では、「腰椎・腹腔シャント」が主流になりつつありますが、腰椎の変形などが強い場合には他のシャント術も検討します。

当院では、できるだけ脳を傷つけない「腰椎・腹腔シャント術」を優先的に採用しています。手術時間は1時間程度です。

髄液シャント術後は、数日で改善するケースもあれば、数週間、数ヶ月で改善するケースもあります。実際に症状としては、個人差はあるものの、歩行障害は約8割、認知症は7割、尿失禁は約5割程度の方が改善し、介護が軽減するケースも多く見られます。

## 治療後と回復



出典：特発性正常圧水頭症ガイドライン第3版

## 健康寿命を伸ばすために

昨今、健康寿命を伸ばすことへの関心が高まっています。健康寿命を保つための重要な機能のひとつに「歩行」が挙げられます。この歩行機能を損なう原因となる病気は数多くあります。当院ではそうした病気をいち早く見つけて治すことを目標に診療を行っています。

治療後に改善が見られる患者さんは、多くの場合、比較的短期間で改善が見られます。しかし、改善度合は患者さんによってさまざまです。また、どの程度改善が長続きするかを予測することはできません。

特に、iNPHに気づかず、適切な治療のタイミングを逃すと、歩行障害の症状が進んで転倒が増え、骨折したり、廃用症候群を合併して立てなくなつたりします。このような状態になってから髄液シャント術を受けても、長期間のリハビリテーションが必要になつたり、残念ながら期待したほどの改善が見られないこともあります。

iNPHは早期治療により、症状の改善度合いが高いという臨床結果が報告されています。病気のサインを見逃さず、少しでも思い当たることがあれば、一度ご相談いただけたらいります。

出典：「iNPH.jp」より

# ＼やってみよう／

## iNPHの症状「セルフチェック」

下のチェックリストで、ご自身または身近な方に当てはまる症状がないか確認してみましょう。

症状のタイプ	状態
 歩行障害	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> ひざを上げづらい、小刻みに少しずつ歩く。</li> <li><input type="checkbox"/> 少しガニ股で不安定な歩き方になる。</li> <li><input type="checkbox"/> 蹤きやすくなったり、不意に転んでしまうことがある。</li> <li><input type="checkbox"/> 歩くときに、第一歩が出なかったり、床に張り付いたような感覚がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 歩くことができない、または立つと不安定である。</li> </ul>
 認知症	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 注意力、集中力を維持するのが難しい。</li> <li><input type="checkbox"/> 最近、物忘れが始まった。</li> <li><input type="checkbox"/> 日ごろ習慣としていることや趣味などをせず、ぼーっとしてしまう。</li> <li><input type="checkbox"/> 少し怒りっぽくなった。</li> </ul>
 尿失禁	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 最近、トイレが非常に近い。</li> <li><input type="checkbox"/> おしっこを我慢できる時間が非常に短くなった。(特に夜間)</li> <li><input type="checkbox"/> おしっこを漏らしてしまうことが多くなった、常時尿失禁状態である。</li> </ul>
 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 表情が乏しくなる。</li> <li><input type="checkbox"/> 声がちいさくなった。</li> <li><input type="checkbox"/> 食事を摂るのに時間がかかるようになった。</li> </ul>

iNPHは早期治療により、症状の改善度合いが高いという臨床結果が報告されています。  
ひとつでも団が入ったら、ぜひ一度当院の脳神経外科・脳神経内科へご相談ください。



# 新任医師の紹介

新しく加わった常勤医師の紹介です。



脳神経内科 部長

田中 淳  
たなか じゅん



いつも心がけてること  
患者さんの声に耳を傾け、患者  
さんにわかりやすく、大きな声  
で。

## 出身地

福岡県（久留米市）

## 趣味

読書  
ハイキング

## 皆さんにひとつこと

佐賀は私にとって大学時代から  
お世話になった第二の故郷で  
す。地域の皆さんの健康増進のた  
め、しっかりと頑張ります!!

【資格】  
・日本内科学会認定内科医  
・日本内科学会総合内科専門医  
・日本神経学会神経内科専門医  
・日本脳卒中学会脳卒中専門医  
・日本認知症学会専門医  
・日本認知症学会指導医  
・医師の臨床研修に係る指導医  
・講習会修了

リハビリ科 麻酔科  
森 侑治  
もり ゆうじ



いつも心がけてること  
安全に手術が行えるよう、「縁  
の下の力持ち」として、頼れる  
存在になること。

## 出身地

鳥取県

## 趣味

休日は家族でバドミントンを  
楽しんでいます。

## 皆さんにひとつこと

患者さん一人ひとりの不安に寄  
り添いながら、当院の理念であ  
る「ほこれる医療」を実践でき  
るよう、誠実に向き合っていき  
たいと思います。  
何か不安なことがあればいつで  
も気軽にお声かけください。

【資格】  
・厚生労働省麻酔科標榜医  
・日本麻酔科学会麻酔科認定医  
・臨床研修指導医  
・医療安全管理責任者

# INFORMATION & TOPICS

## 当院の診療実績をホームページで公開



サンテ溝上病院の2022年1月～12月までの手術実績、及びリハビリテーション実績を公表しています。

手術実績につきましては、トップページの「当院について」よりご覧いただけます。リハビリテーション実績につきましては、トップページの「回復期リハビリテーション」をご覗く期リハビリテーション」をご覗ください。

近年、回復期リハビリテーション病棟では、「リハビリの質」が求められております。実績を公表することで、更なる質の向上につなげていくよう定期的に更新していく予定です。

## 新興感染症訓練を実施しました



現在、首都圏を中心にサル痘と言われる第4類感染症の患者報告が増加しています。

そこで佐賀県庁、保健所、医療センター好生館と連携し、感染症の訓練を行いました。訓練の内容は感染症疑いの患者さんから連絡を頂き、当院に診察に来て頂くも、医師の診察の中で、数日間の発熱や顔や体に広がる水疱を認め、当院医師より佐賀中部保健所へ連絡。その後、保健所からアイソレータ搭載の専用車で感染症指定医療機関である好生館まで搬送するといった内容でした。

コロナ禍で培った感染症対策を生かしつつ、佐賀県全体で取り組む感染症対策の訓練を経験する事が出来た為、とても良い経験となりました。気が付けば身近な所にも忍び寄ってくる感染症です。今後も地域の皆さまの健康を守る為に、より一層感染症対策に努めて参りたいと思います。

文責 院内感染防止対策委員会事務局 徳久

## COLUMN

サンテ溝上病院 理事長 院長  
溝上 泰一郎

### 『AI様はおっしゃいました…』

Chat GPTというAIが巷で話題になっています。

早速乗っかり、「脳梗塞の血栓回収療法の経済的效果は？」とAIに質問したところ、「脳梗塞の初期治療の費用は高額であり、患者の生涯医療費に影響を与える可能性はありますが、血栓回収治療が早期に行われることで、生存率や生活機能の向上が期待されるため長期的にみれば医療費の削減効果があるとされています。また、直接的なコストだけでなく、患者の生産性や家族のケアにかかるコストも考慮すれば早期の回収療法が経済的に有益であることは容易に想像できます。」との返答でした。

数年間悩んでいたことを、ほんの数秒で返答されてしまいました!!

「AI様はおっしゃいました～」の時代は本当に来るのかもしれません…



## 作り方

- 【A】をレンジで500Wで5分加熱  
しよく混ぜて人肌くらいまで冷ま  
す。
- 野菜を食べやすい大きさに切る。
- 保存容器に1.と2.を入れて冷蔵庫  
で(数時間)味をなじませる。

※野菜はお好みの野菜でアレンジOK

### 材料 (4人分)

- ・にんじん...1/4本(約50 g)
- ・新玉ねぎ...中1/2個(約50 g)
- ・アスパラ...1束(約100g)
- ・セロリ...100g
- ・ミニトマト...4個

### 【A】

- ・水...60ml
- ・昆布茶...小さじ1(約4g)
- ・砂糖...大さじ4
- ・塩...小さじ1/4(約1 g)
- ・酢...75ml
- ・鷹の爪...1本



監修：管理栄養士  
田中 智穂

旬の野菜でもう一品

## 春野菜の ピクルス

### 元気の出るおいしい食材「アスパラガス」

アスパラガスは、カルボン酸、ビタミンC、ビタミンEを同時に摂取できる万能野菜。とくにカルボン酸(ビタミンA)は、病気に対する抵抗力を高める効果があり、感染症から体を守ります。また、アスパラガスならではのアスパラギン酸は、新陳代謝を促し、たんぱく質の合成を高め、疲労回復や滋養強壮に役立ちます。穂先に豊富に含まれるルチンは血管を丈夫にし、利尿作用も期待できます。選ぶときは緑色が濃く、穂先までしっかりと切らなければなりません。しかし、新鮮な証拠です。



1人分当たり  
エネルギー：62cal  
塩分：0.8 g

# 外来担当医

	月	火	水	木	金	土
1	午前	脳内 田中	整形 外科 (脊椎) 吉原	整形 外科 佐々木	整形 外科 野田	脳外 (脊椎) 劉
	午後	脳内 田中	整形 外科 (脊椎) 吉原			整形 外科 (第3・5土曜) 矢野 要予約
2	午前	内科 佐藤	内科 渡部 (受付: 11:30まで)	内科 佐藤	内科 佐藤	内科 佐藤
	午後	内科 佐藤	内科 秋山	内科 佐藤	内科 佐藤	午後休診
3	午前	外科 樋口		外科 樋口	外科 樋口	外科 樋口
	午後	外科 樋口		外科 樋口	外科 樋口	午後休診
3	午前	脳外 尤	血管 外科 奈田	脳血 上床 奈田	血管 外科 奈田	血管 外科 奈田
	午後		血管 外科 奈田			午後休診
4	午前	脳外 溝上	脳内 田中	脳外 溝上	脳外 尤	脳血 上床
	午後	脳外 溝上	脳内 田中	脳外 溝上	脳外 尤	脳血 上床
5	午前	健診 古川	脳外 溝上	健診 古川	脳内 田中	血管 外科 奈田
	午後	健診 古川		健診 古川	脳内 田中	午後休診

◆診療時間 月曜～金曜 午前 09:00～13:00

午後 14:00～18:00

土曜 午前 09:00～13:00

日曜・祝日 休診

## ◆診療科目

脳神経外科/脳神経内科/脳血管内科/整形外科/内科(循環器)

血管外科/外科/リハビリテーション科

## ◆病床数

総数75床(一般病床25床 回復期リハビリテーション病床50床)



## サンテ溝上病院

〒840-0811 佐賀市大財1丁目6-60

TEL. 0952-24-5251

FAX. 0952-24-5261



当院  
ホームページ

SNSもご覧ください >>



Instagram



Facebook



YouTube